

種目名	保健体育	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	大日本図書
-----	------	---------	-----	--------	--	---------	-------

発行者 観 点	東京書籍	大日本図書	大修館書	学研
1 学習指導 要領との関 連	心と体を一体として捉え、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるために、ステップを学習の流れに沿って配置し、主体的に学習が進められるようになっている。保健体育科の目標を目指し、主体的・対話的な学習を通して、思考力・判断力・表現力を育成するよう工夫がされている。	心と体を一体として捉え、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるために、主体的・対話的で深い学びができるように工夫されている。心身の健康と生涯にわたって運動に親しむことの必要性を自らのこととして捉え、実践力を育成するような内容となっている。	心と体を一体として捉え、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるために、既習内容を振り返りながら、互いに意見を出し合ったり、意見を発表したりすることができる工夫がされている。学んだ知識を生活の中で生かせるよう、思考力・判断力・表現力が育成できるよう工夫されている。	心と体を一体として捉え、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるために、基礎的・基本的な知識・技能の習得ができるように工夫されている。課題解決的な活動を通して、「生きる力」「自ら学び、自ら考える力」が身につく工夫がされている。
2 「あいち の教育の基 本理念」と の関連	スポーツへのかかわり方について、多様な人々との出会いやその人々の立場を尊重し、共に生きようとする気持ちを育てようとする内容になっている。今日的な健康や安全に関わる課題を取り上げ、必要な情報を入手し活用できる力を高める内容になっている。	世界で活躍する人物を多数紹介しており、これからの人生をたくましく生きようとする意欲を引き出すように工夫されている。社会性の発達や人々の健康を支える取組を取り上げることで、尊重し合うことの大切さを感じることができている内容になっている。	苦難を乗り越えて挑戦し、楽しみ、支え合おうとしている人たちを紹介し、主体的に社会参画しようとする意識を高める内容になっている。SDGsに触れ、保健体育の学習との関わりについて掲載し、一人一人の行動が未来を創るという意識を高めることができる内容となっている。	スポーツ・健康・安全の分野で活躍する人たちを取り上げ、多様性を尊重し、自分の力を高めることができる内容となっている。ヘルスプロモーションや共生の観点から、自他の健康や安全が考えられる内容になっている。

3 内 容	(1) 内容の 選択	<p>章末資料には、現在の生活内容等に合った資料が多く掲載されており、学習内容を実生活に生かすことができる工夫がされている。「広げる」を設け、学習内容を自己の生活と比較したり、さらに追究したりできるように配慮されている。熱中症の応急手当について、見開き2ページを使って詳細な説明があり、生徒が身近な問題として捉えることができる。</p>	<p>情報活用能力・情報モラルについては効果的に学習できるような特設ページを設けている。スマートフォンの利用方法について考えさせる内容があり、今日的課題に合っている。機器を用いた実験や、ストレスの対処のしかた、心肺蘇生法などの実習などを数多く取り入れている。心肺蘇生法は、見開き3ページを使って詳細な説明がある。学習したことを生活の中で実践していくことができるように配慮されている。</p>	<p>「コラム」や「保健の窓」などでは、身近な環境を取り上げ、持続可能な社会に向けての自主的な学習が進められるように工夫されている。各章の終わりに「クローズアップ」を設け、学びを広げ深める工夫がされている。食物アレルギーの対応で、「エピペン」が紹介されており、より理解が深まる。感染症の予防で、マスクの特性や「咳エチケット」にも触れられている。</p>	<p>「探求しようよ!」「もっと広げる・深める」では、今日的な健康課題を取り入れ、発展的な学習ができるように工夫されている。たばこ、飲酒、薬物を勧められたときの断り方をロールプレイ形式で具体的に示しており、分かりやすい。オリンピックに関する内容も充実している。「課題をつかむ」を設け、身の回りや日常生活を手掛かりにして、学習課題を発見していくことができるように工夫されている。</p>
	(2) 内容の 程度	<p><u>東京書籍</u> 本文ページは、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」の4ステップが学習の流れに沿って配置されており、体育や保健の見方・考え方を働かせながら学習を進めることができるようにしてある。・「読み物」や「章末資料」が多く用意されており、生徒の興味関心を高め、さらに探求しやすいようになっている。Dマークコンテンツ内容が示されており、インターネットを使った学習がしやすい工夫がしてある。</p>	<p><u>大日本図書</u> 「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べてみよう」の各段階で、学ばせたいことやつけさせたい力が明示されている。これらの活動を通して深い学びが実現できるように配慮されている。「トピックス」で興味関心をもち、「ミニ知識」で知識をより広げることができるよう工夫がされている。教科書本文の基本的な内容から資料を活用した発展的な内容まで、生徒の実態に応じて授業内容が工夫できるようになっている。</p>	<p><u>大修館書</u> 「課題をつかむ」では、意欲的に取り組む、思考力・判断力・表現力を育成できるように工夫されている。「クローズアップ」「特集資料」などにより、学習したことを広げたり深めたりできるように工夫されている。章末には、「章のまとめ」があり、学習内容を振り返り、自己評価を図る工夫がされている。さらに、「思考・判断・表現」の問題として記述式の問題が設けられており、既習事項を生かした思考力を養うことができる工夫がされている。グラフなどの資料の読み取りの力がつく工夫がされている。</p>	<p><u>学研</u> 各単元に「コラム」が掲載されており、知識を深めることができるように工夫されている。全体的に学習内容に関連した発展的な内容が充実しており、興味関心の高い生徒が意欲的に学習できるような工夫がされている。「性とどう向き合うか」では「相手」という言葉を用いて、多様な性のあり方に対する配慮がなされている。「考える・調べる」では具体的な課題が掲載されており、合理的な解決に向けて、考え判断できるよう工夫されている。</p>

<p>(3) 内容の構成</p>	<p>「見つける」「課題解決」「広げる」の流れで、学習を深められるように工夫されている。「課題解決」の中に、「活用する」があり、対話的な学びを深められる構成になっている。章ごとに「学習のまとめ」や本文と関連した章末資料が設けられている。各章の扉には小中高の学習内容の系統性や道徳との関連が示されている。どの単元においても、効果的に学習を進められる資料が掲載され、見開き2ページを1単位時間で学習するようになっている。</p>	<p>「やってみよう・話し合ってみよう」「活用して深めよう」が分かりやすく示してあり、級友と対話しながら主体的に自分の考えをまとめることができる構成になっている。「活用して深めよう」「学びを活かそう」が設けられており、各内容が系統的・発展的に構成されている。1単位時間の学習内容を見開き2ページにまとめ、左側が本文、右側が資料になっているため、教科書全体の統一感がある。教師・生徒とも時間的ゆとりをもって学習を進めることができる。本文中の資料が充実している。</p>	<p>「つかむ」「身につける・考える」「まとめる・振り返る」という順番で構成されている。主体的で対話的な学習が進められる構成になっている。「クローズアップ」「特集資料」があり、発展的な学習ができるようになっている。また、巻末に出典一覧が掲載されていて、調べ学習に活用ができるようになっている。1単位時間の学習内容を見開き2ページにまとめられている。資料にも詳しい説明がある。章末には確認問題が掲載されており、学習の振り返りがしやすい工夫がされている。</p>	<p>「課題をつかむ」「考える・調べる」「まとめる・深める」の各学習段階で、生徒が考えを深め、対話的に学習が進められるようになっている。章末に「章のまとめ」が載っており、学習内容をまとめて、振り返りできるようになっている。1単位時間見開き2ページを基本構成とし、見通しをもって学習できるようになっている。「探究しようよ!」では発展的な学習内容を示し、深い学びにつながるように工夫されている。</p>
<p>4 表記・表現及び使用上の便宜等</p>	<p><u>東京書籍</u> 統計・資料が学習の流れに即して配置されている。インターネットを使った学習がしやすいように「Dマークコンテンツ」内容一覧が示してある。・自分自身を振り返らせる「発問」やこれからを考えさせる「活用する・広げる」が設定されており、学習に向かう力を高められるように工夫されている。発問や本文に即して、関連する資料番号が示してあり、本文記述と巻末資料や他教科の内容が適切に関連付けられている。学年ごとに色分けがしてあり検索しやすい</p>	<p><u>大日本図書</u> 統計・資料が学習の流れに即して配置されている。二次元コードを読み取ってウェブサイトにある動画や資料を使って学習できる。・「トピックス」「ミニ知識」に、より細かい説明や興味関心をもちやすい事柄が書かれており、学びに向かう力を高める工夫がされている。本文の見出しに、関係する資料番号が明記されている。「リンク」として、本文記述と巻末資料や他教科の内容適切に関連付けられている。目次は学年ごと、内容ごとに整理されている。「教科</p>	<p><u>大修館書</u> 統計・資料が学習の流れに即して配置されている。二次元コードを読み取ってウェブサイトから参考になる情報を調べることができるようになっている。・「教科書の使い方」「保健体育の学び方」を詳しく示したり、「コラム」にスポーツ選手の事例を示したりして、学びに向かう力を高められるように工夫されている。本文の内容を裏付けたり、理解を促したりする資料や「注」の番号などが文中に記入され、本文記述と資料が適切に関連付けられている。学</p>	<p><u>学研</u> 統計・資料が学習の流れに即して配置されている。二次元コードを読み取って「教科書サイト」にアクセスし、学習に利用できるようになっている。・「教科書の使い方」「さまざまな学習法」が示されたり、巻末に「実習や」「探究しようよ!」が設けられたりして、学びに向かう力を高める工夫がされている。・本文中に本文記述と関連する資料やコラムなどの番号が記入されており、本文記述と資料が適切に関連付けられている。「教科書の使い方」に凡例が</p>

	い。難語句には「注」が振ってある。	書の使い方」には凡例の説明が丁寧にされており、学習が進めやすくなっている。	年・章ごとにまとめて色分けされており、検索しやすくなっている。	説明しており、学習が進めやすくしてある。
5 印刷・造本等	キーワードにはユニバーサルデザインフォントが使用され、教育漢字以外の常用漢字には全て振り仮名が付いている。 ユニバーサルデザインの観点から、誰もが分かりやすい紙面にし、多様な生徒の学びを補償する工夫や配慮がなされている。造本は堅ろうで3年間の使用にも耐えられるようになっている。軽量の紙を使用し持ち運びの負担軽減に配慮されている。	色の組合せ等、文字情報の追加やグラフの線種を変更するなど、色覚の多様性に配慮し、全ての生徒にとって見やすい工夫がなされている。ユニバーサルデザインの観点から、配色やフォント、読みやすい位置での改行等、どの生徒にとっても見やすく分かりやすい工夫がなされている。サイズはAB変形判で、造本は堅ろうである。見開き構成に対応した造本で、表紙は汚れにくいように加工されている。	印刷は鮮明になっており、カラーユニバーサルデザインに配慮し、全ての生徒にとって見やすく分かりやすい工夫がなされている。ユニバーサルデザインの観点から、配色やフォントに配慮されていて、見やすく読み間違えにくい書面になっている。サイズはAB判で、表紙には内容に即したイラストが描かれている。造本は堅ろうで、3年間の使用にも耐えられるようになっている。	印刷は鮮明になっており、キーワードの漢字には振り仮名が付いている。光の反射を押さえた目に優しい色合いの用紙が使用されている。ユニバーサルデザインの観点から、配色やフォント、レイアウト等に配慮されていて、全ての生徒が学びやすい書面になっている。従来よりも横幅を28mm大きいAB判を採用し、造本は堅ろうで、3年間の使用にも耐えられるようになっている。